

新着案内

NO. 4
2018年12月
伊丹西高校図書館



『乗上今日子の乗車券』(西尾 維新)

乗上今日子に、「探偵業の営業活動」と称した旅への同行を命じられた親切守。そこに甘い時間はなく、待ち受けていたのは事件の連続だった。忘却探偵シリーズ第11弾。

『思い出が消えないうちに』(川口 俊和)

「ばかやろう」が言えなかった娘、「幸せか?」と聞けなかった芸人、「ごめん」が言えなかった妹、「好きだ」と言えなかった青年。不思議な喫茶店で過去に戻る4人の物語。「コーヒーが冷めないうちに」シリーズ。



『だから見るなといったのに 九つの奇妙な物語』(恩田 陸他)

恐怖へ誘うのは、親切な顔をした隣人、奇妙な思い出を語り出す友人、身の毛もよだつ告白を始める旅の道連れ。背筋が凍りつく怪談から、魅惑に満ちた奇譚まで。戦慄のアンソロジー。

『あまねく神竜住まう国』(荻原 規子)

伊豆の流刑地に流された源頼朝。生きる希望を失いがちな頼朝のもとへ、かつて頼朝の命をつなぎとめた笛の名手・草十郎が訪れる。土地神である神竜と対峙し、伊豆の地に根を下ろしていく少年頼朝の姿を描く。歴史ファンタジー。



『書店ガール 7 旅立ち』(碧野 圭)

理子、亜紀、彩加、愛奈。4人の書店ガールたちが、葛藤と奮闘の末に見出したそれぞれの道。それでも本と本屋が好きだから、今日も特別な1冊を手渡し続ける。書店が舞台のお仕事エンタテインメント、完結編。

『愛なき世界』(三浦 しをん)

洋食屋の見習い・藤丸陽太が恋をした本村紗英は、三度の飯よりシロイヌナズナ(葉っぱ)の研究が好き。人生のすべてを植物に捧げる本村に、藤丸は恋の光合成を起こせるのか!?



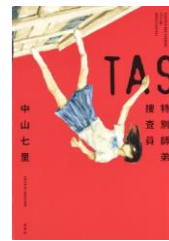
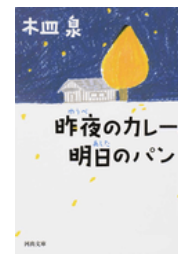
『おカネの教室 僕らがおかしなクラブで学んだ秘密』(高井 浩章)

「この世には、おカネを手に入れる方法が6つあります」中学2年生になった僕は突然、奇妙なクラブに放り込まれた。謎の大男、大富豪の美少女、僕がお金や経済の仕組みをひも解く。



『昨夜のカレー、明日のパン』(木皿 泉)

7年前、25歳で死んだ一樹。嫁のテツコと一樹の父は、まわりの人々とともにゆるゆると彼の死を受け入れていく。なにげない日々の中にある「コトバ」の力が心にしみる連作小説。書き下ろし短編「ひつつき虫」も収録。



『TAS特別師弟捜査員』(中山 七里)

学園一のアイドル・楓が転落死した。事故か、自殺か、事件か。クラスメートの慎也とその従兄弟の刑事・公彦は、真相を突き止めるべく潜入捜査を開始する。

『丸の内で就職したら、幽霊物件担当でした。3』(竹村 優希)

幽霊憑き物件専門部署で働く澤は、イケメンDSな上司・次郎と、事故物件の再生に奮闘中。そこにFBIでの勤務経験を持つ美人異能力者、玲奈が現れ、どちらが次郎の役に立つかと勝負を挑まれる。



『黒猫の小夜曲』(知念 実希人)

黒猫として地上に降り立った死神クロ。町に漂う地縛霊らを救うために奮闘するが、数々の死の背景に、とある製薬会社が影を落としていることに気づく。「優しい死神の飼い方」に続く、ファンタジックミステリー第2弾。

『コンビニたそがれ堂 小鳥の手紙』(村山 早紀)

幼い頃、千花の隣家の庭にあった不思議なポスト。そこに手紙を入れると、なぜか空の上の「あの人」から手紙がきた。大切な探しものが見つかる、不思議なコンビニたそがれ堂の物語。番外編「百貨の魔法の子どもたち」も収録。



『青い春を数えて』(武田 綾乃)

理想と現実の狭間で揺れる高校生たちを描いた連作集。器用貧乏な妹の不満が爆発する「側転と三夏」、優等生が不良少女に振り回される「漠然と五体」ほか、全5編を収録。

『ビブリア古書堂の事件手帖 扉子と不思議な客人たち』(三上 延)

ある夫婦が営む古書店がある。鎌倉の片隅にひっそりと佇む「ビブリア古書堂」。女店主の傍らには、彼女そっくりな少女の姿があった。女店主は少女へ、静かに語り聞かせる。一冊の古書から紐解かれる不思議な客人たちの話を。



『Re:ゼロから始める異世界生活 17』(長月 達平)

水門都市プリステラを舞台に「憤怒」の大罪司教シリウスの悪夢の幕が上がる。スバルは短い「死に戻り」の猶予を駆使し、都市の混乱を払うために奔走する。だが厄災は次々と未曾有の事態を呼び起こす。



『弱虫ペダル 58』(渡辺 航) 『ちはやふる 40』(末次 由紀)
『宇宙兄弟 34』(小山 宙哉) 『ましろのおと 21』(羅川 真里茂)

※ 皆さんからのリクエストを受け付けています!

新着案内

NO. 4
2018年12月
伊丹西高校図書館

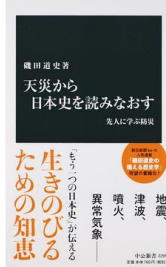
～歴史～



『絶対に出る世界の幽霊屋敷』
(ロバート・グレンビル著/片山 美佳子訳)
騎士の怨念が棲みつく古城、魂のさまよう墓地、血塗られた裏通り、猟奇殺人事件の舞台となった館、怪奇現象の絶えない廃病院。世にも恐ろしい世界の心霊スポット 89カ所を、美しい写真と幽霊話で紹介する。

『天災から日本史を読みなおす 先人に学ぶ防災』(磯田 道史)

【第63回日本エッセイスト・クラブ賞受賞作】大地震、噴火、台風。史料に残された災いの記録をひもとくと、もう一つの日本史が見えてくる。東日本大震災後に津波常襲地に移住した著者が、災害から命を守る先人の知恵を伝える。『朝日新聞』連載を書籍化。



『ヨーロッパがわかる 起源から統合への道のり』(明石 和康)

古代ギリシャから現在のEUまで、ヨーロッパの歴史をわかりやすく解説。ユーロ危機をはじめ、様々な困難を克服しながら統合への努力を続ける欧州の歩みをたどる。関連年表も収録。

～自然科学～

『ほぼ命がけサメ図鑑』(沼口 麻子)
サメが大好きで、サメの取材活動や情報発信を行っている著者が、サメにまつわる様々な知識や、著者が出会ったサメたちとの体験談、サメ体験スポットなどを紹介する。『現代ビジネス』連載をもとに書籍化。



『世界を変えた50人の女性科学者たち』(レイチェル・イグノトフスキー著/野中 モモ訳)
科学・技術・工学・数学(STEM)の分野で活躍しながら、歴史の陰にかくれがちだった女性科学者50人を取り上げ、その驚くべき業績やバイタリティあふれる人生を魅力的なイラストとともに紹介する。



『元素に恋して マンガで出会う不思議なelementsの世界』(千代田ラフト)

怪しげな骨董屋を舞台に、セーラー服の少女と謎めいた店長がくりひろげる元素にまつわる物語。『サイエンスチャンネル』の動画「elements～メンデレーエフの奇妙な棚～」をマンガ化。



～芸術～



『新理系の人々 すこいぞ!日本の科学最前線』(よしたに)
元システムエンジニアの著者が、世界が驚いた日本の最先端技術の開発者たちに突撃取材!その開発秘話に迫る。『ダ・ヴィンチニュース』連載に描き下ろしを加えて書籍化。

『おもしろい!スポーツの物理』(望月 修)
サッカーボールはどこを蹴る? クロールの推進力はどこにある? サッカー、水泳、陸上、野球、テニスなど13種類のスポーツの体の動かし方を、物理学をとりいれて解説する。



『大家さんと僕』(矢部 太郎)
お笑いコンビ「カラテカ」の矢部太郎と一風変わった大家さんとの“2人暮らし”を描いた、ほっこりあたたかなコミックエッセイ。『小説新潮』連載を加筆修正し単行本化。

～社会科学～



『未来の稼ぎ方 ビジネス年表2019-2038』(坂口 孝則)
広範なデータに基づき、〈コンビニ〉〈エネルギー〉〈インフラ〉〈宇宙〉〈アフリカ〉など、これから儲かる20業界の未来を予測。今後20年分のビジネスアイデアを網羅し、変化の特徴、今後稼げる商品を提案する。

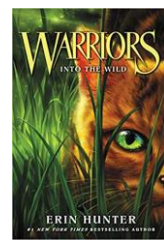
『マサイのルカがスマホで井戸を掘る話』(ルカ・サンテ)
原稿料で井戸を掘り、印税で学校を建てる!? 史上初のマサイ族ライターになったルカが、マサイのリアルな生活をスマホで綴る。写真も満載。『ロケットニュース24』連載「マサイ通信」を書籍化。



～キミも英語多読に挑戦しよう!～

★多読とは?

やさしすぎるくらいの本から始めて、読む楽しさを味わいながら、とにかくたくさん本を読むことで、英文が読めるようになります。ゆっくりでもいいので、すこしずつ始めていきましょう。



『Warriors #1: Into the Wild』(Erin Hunter)

飼い猫だったラスティは、野生への憧れに駆られ、猫族へ入ることを決意するが、そこにはいろいろな掟が。人間の知らない猫たちの物語。西高百選の作品を英語でも挑戦してみよう。



『ベスト・オブ対訳サザエさん 青版 オリンピックの時代』(長谷川 町子著/ジュールズ・ヤング訳)

吹き出しの中に英語、コマの外に元の日本語を配置した、サザエさん一家が繰り広げる楽しい毎日を日英対訳で読めるベスト版。東京オリンピックに向かって日本が徐々に元気を取り戻していく頃のエピソードを収録。